

防衛_{vol.59} 北海道

目次

- 第39回防衛問題セミナー 2～3
- 絆（きずな）～稚内市と稚内分屯基地の紹介～ 4～5
- 防衛施設と周辺地域との調和を図るために 6
- 創立記念行事における広報活動 7
- 平成30年度自衛官等募集案内 8

千歳基地航空祭



第39回防衛問題セミナー



テーマ：北海道の防災対策と地元部隊の役割

北海道防衛局は、平成30年7月9日（月）名寄市民文化センターE N-RAYホールにおいて、「北海道の防災対策と地元部隊の役割」をテーマに、北海道総務部の辻井危機対策局長と陸上自衛隊第2師団長の野澤陸将を講師にお迎えし、名寄市、名寄地方自衛隊協力会及び名寄商工会議所の後援並びに自衛隊旭川地方協力本部の協力をいただき、第39回防衛問題セミナーを開催いたしました。

講演に先立ち、古川北海道防衛局長（当時）から開催挨拶を行い、続いて加藤名寄市長から後援者を代表してご挨拶を賜りました。

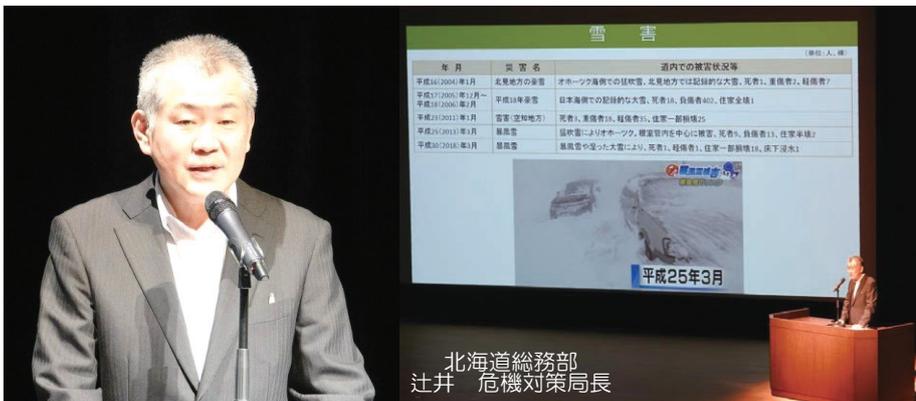


主催者挨拶
北海道防衛局 古川 局長



後援者ご挨拶
名寄市 加藤 市長

講演内容について



第1部として、辻井危機対策局長から「北海道における防災対策について」と題し、自然災害の発生状況、北海道庁の体制、自衛隊との連携協力、北海道の危機事態への対応に向けた取組等について講演がなされました。

第2部では、野澤陸将から「地元部隊の役割等について」と題し、第2師団の警備隊区、自衛隊による災害派遣の特色、平成23年の東日本大震災や平成28年の熊本地震における災害派遣活動の状況などについて講演がなされました。



今回のセミナーには、約490名の方々にご来場いただき、皆様からは「防災に対する意識・知識が深まった」、「道がいろいろな取組を実施しているのを知ることができた」、「地元部隊の役割について認識できた」、「災害派遣について詳しく聞くことができてよかった」など多くの感想が寄せられました。

災害派遣活動状況写真及び災害用装備品の展示

セミナー会場において、今回のテーマに合わせ、名寄駐屯地の協力の下、災害派遣活動の状況写真や災害用装備品の展示を行いました。



士別市給水支援活動

写真の展示



空気呼吸器

油圧式カッター

救助用スコープ

個人用セット
レスキューベスト
レスキューリュック
スリングロープ
特殊作業手袋
等々



エアージャッキ

カッター
(切断機)

ラム
(押し上げ器)

手動油圧ポンプ

スプレッタ
(開き器)

写真提供: 名寄駐屯地広報班

当局では、今後も防衛省の政策、自衛隊の活動等について、道内の皆様にご理解を深めていただくため、各地で防衛問題セミナーを開催していく予定です。

「絆」

市制施行70年・開港70年



稚内市樺太記念館

稚内市は、

日本の最北端に位置し、宗谷海峡を隔てたわずか43km先にロシア連邦・サハリン州を望むことのできる「国境のまち」です。

主な産業は「漁業」「酪農」「観光」で、豊かな自然が生んだ海産物や農畜産物を「稚内ブランド」として認定し、「食」のブランド化を推進することでその魅力を高め、地域経済や産業の活性化を図っています。

また、美しい北方景観が自慢の利尻礼文サロベツ国立公園や、北海道遺産に選定されている宗谷丘陵の周氷河地形、稚内港北防波堤ドームを擁し、稚内港からは利尻・礼文両島へ定期フェリーが運航されているほか、羽田空港や新千歳空港とは空の便で結ばれ、多くの観光客の皆様にお越しいただいています。

今年度稚内市制施行70年・開港70年を迎え、様々な記念イベントを催し、この節目の年を盛り上げるための取組を行っています。

記念イベントとして、稚内市制施行のきっかけとなった樺太に関する資料を展示する「稚内市樺太記念館」のオープンや、稚内市では初となるフルマラソン部門を設けた「平和マラソン大会」の開催、大型クルーズ船の寄港など市をあげて取り組んでいます。

本市は、将来の都市像に「人が行き交う環境都市わっかない」を掲げ、地域資源を最大限に生かし、人口減少や少子高齢化が進行する中においても賑わいがあふれ、人と地球にやさしいまちづくりを市民とともに進めています。



稚内みなと南極まつり

本市は、豊かな自然を守り、次の世代へと引き継いでいくため、全国に先駆けて、再生可能エネルギーの導入に取り組んでいます。年間を通して強い風が吹く地域特性を生かした風力発電や、国内屈指の規模を誇る太陽光発電施設で作り出される電力は、市内で消費される電力量の120%にも達しています。



防災訓練

自衛隊との関わり

稚内市に配置されている陸・海・空3自衛隊には、日頃から国防はもとより、市の防災訓練に参加いただくなど、稚内市の防災、地域住民の安心・安全のためにご尽力いただいております。

また、夏の一大イベント「稚内みなと南極まつり」では北海てっぺん踊り・南極踊りへの参加、冬のイベント「わっかない氷雪の広場」での巨大雪像の製作など、多数の地域行事への参加をいただいております。地域住民との絆が大変深い基地となっております。



宗谷丘陵と風車

稚内市



〒 097-8686
稚内市中央3丁目13番15号
電話 0162-23-6161

<http://www.city.wakkanai.hokkaido.jp/>



稚内市長 工藤 広

稚内分屯基地

航空自衛隊稚内分屯基地は、

日本最北端（てっぺん）の街である稚内市の「宗谷岬」と並ぶ観光名所である「ノシャップ岬」の間近に所在しています。

稚内分屯基地は、昭和5年の旧海軍ノシャップ通信所から始まり、昭和27年からは米陸軍等が駐留、昭和29年に航空自衛隊の部隊が展開し、現在に至っています。

航空自衛隊のほかに、昭和31年に陸上自衛隊、昭和49年に海上自衛隊がそれぞれ展開し、陸海空の3自衛隊が所在する全国でも珍しい分屯基地です。



北門神社例大祭御輿

陸上自衛隊は、宗谷海峡周辺域を航行・飛行する艦船や航空機の動向を、海上自衛隊は、稚内に入港する艦船や航空機に対する支援及び海上における危険物の処理を、航空自衛隊は、「最北の目」としてレーダーを駆使して、我が国の領空周辺を飛行する航空機の警戒・監視を、それぞれ昼夜を問わず任務を遂行しています。

稚内分屯基地は、基地開庁記念行事を通じて自衛隊へのご理解を深めていただくとともに、夏は北門神社例大祭御輿担ぎ、冬は冬季イベントの「わっかない氷雪の広場」会場での雪像製作など、地域行事への積極的な参加を通じて周辺地域の皆様とのつながりを大切にし、自衛隊に対する市民の皆様からの信頼を揺るぎないものにする努力を続けてまいります。

防衛施設と周辺地域との調和を図るために ～障害防止事業の紹介～

障害防止事業は、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第3条第1項の規定に基づき、自衛隊等の装軌車両その他重車両のひん繁な使用、射撃、爆撃などのひん繁な実施等により生じる土砂流出、異常出水、用水不足等の障害を防止、軽減するため、地方公共団体等が「土砂流出対策」、「洪水対策」、「用水対策」等の必要な工事を行うときは、その費用を補助しています。今号では、上富良野演習場周辺において実施した洪水対策事業を紹介します。

【上富良野演習場周辺冷水川改修工事(中富良野町)】



河川氾濫



道路冠水



上富良野演習場では、自衛隊等の装軌車両その他重車両のひん繁な使用により演習場内の荒廃が進み、下流域に洪水被害をもたらすことから、冷水川において洪水対策工事を実施しています。

施工前



施工後



- ・河川断面の拡幅
- ・河岸の積ブロック護岸工

当局は、自然環境の保全等に配慮しながら、防衛施設周辺に生ずる障害を防止・軽減するよう努めてまいります。

創立記念行事における広報活動

北海道防衛局は、自衛隊の創立記念行事等において、時々のトピックスを踏まえたパネルの展示や広報誌等の配布を行い、防衛省・自衛隊の活動についてご理解を深めていただくことに努めています。

創立記念行事等にご来場の際は、北海道防衛局のブースにもぜひお立ち寄りください。

広報誌



6月3日 第11旅団創立10周年
(日) 真駒内駐屯地開庁64周年記念行事



6月17日 第2師団創立68周年及び
(日) 旭川駐屯地開設66周年記念行事



7月22日 (日) 千歳基地航空祭

今後の予定

開催日	イベント名	お問い合わせ
9/24 (月・祝)	第28普通科連隊創立56周年・ 函館駐屯地開庁68周年記念行事 ※函館アリーナにて開催	函館駐屯地広報班 Tel.0138-51-9171
9/29 (土)	別海駐屯地 創立53周年記念行事	別海駐屯地広報班 Tel.0153-77-2231
9/30 (日)	南恵庭駐屯地創設66周年 第3施設団創隊57周年記念行事	南恵庭駐屯地広報班 Tel.0123-32-3101
10/7 (日)	第5旅団創立14周年 帯広駐屯地創設67周年記念行事	第5旅団広報班 Tel.0155-48-5121

の行事には北海道防衛局のブースを設置します。



平和を、仕事にする。

平成30年度自衛官等募集案内



防衛省・自衛隊
MINISTRY OF DEFENSE

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表	待遇・その他
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男女 ※1	年間を通じて 行っております。	受付時にお知らせします。 ※2	合格発表日は、試験 日にお知らせします。	所要の教育を経て、3か月後に2等陸・海・空士に任用 陸上は1年9か月、海上・航空は2年9か月を1任期として任用（以降2年を1任期）
一般曹候補生					1次：9月21日（金） ～23日（日） 2次：10月12日（金） ～17日（水） ※ いずれか1日を指定されます。
航空学生	海 18歳以上23歳未満の男女 空 18歳以上21歳未満の男女（海、空とも高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）） ※1	7月 1日（日） ～ 9月 7日（金）	1次：9月17日（月） 2次：10月15日（月） ～21日（日） 3次 （海）11月22日（木） ～12月19日（水） （空）11月17日（土） ～12月20日（木）	1次 10月 5日（金） 2次 （海）11月13日（火） （空）11月 5日（月） 最終 31年 1月22日（火）	入隊後約6年で3等海・空尉
防衛 大学校	（推薦） 18歳以上21歳未満の男女 （高卒（見込含）又は高専3年次修了（見込含）で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者）	9月 5日（水） ～ 7日（金）	9月22日（土） ・23日（日）	10月26日（金）	修学年限4年、卒業後約1年で3等陸・海・空尉
	（総合選抜） 18歳以上21歳未満の男女 （自衛官は23歳未満）高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）		1次：9月22日（土） 2次：10月27日（土） ・28日（日）	1次 10月12日（金） 最終 11月28日（水）	
	（一般） 18歳以上21歳未満の男女 （自衛官は23歳未満）高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）		1次：11月 3日（土） ・ 4日（日） 2次：12月11日（火） ～15日（土）	1次 11月28日（水） 最終 31年 1月25日（金）	
防衛 医科 大学校 医学科 学生	18歳以上21歳未満の男女 高卒者（見込含） 又は高専3年次修了者（見込含）	9月 5日（水） ～28日（金）	1次：10月27日（土） ・28日（日） 2次：12月12日（水） ～14日（金）	1次 11月29日（木） 最終 31年 2月14日（木）	修学年限6年、医師免許取得後、2等陸・海・空尉
防衛 医科 大学校 看護 学科 学生			1次：10月20日（土） 2次：12月 1日（土） ・ 2日（日）	1次 11月16日（金） 最終 31年 2月 8日（金）	修学年限4年、看護師免許取得後、卒業後約1年で3等陸・海・空尉

※1：平成30年度の募集人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますのでご確認ください。

※2：平成31年3月高等学校卒業業者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、平成30年9月17日以降に行います。

◆他の種目や詳しい内容は最寄りの自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



札幌 札幌地方協力本部
011(631)5472



旭川 旭川地方協力本部
0166(51)6060



函館 函館地方協力本部
0138(53)6241



帯広 帯広地方協力本部
0155(23)5882